



# 弥彦村図書館 らいわ弥彦 建設計画について

Yahiko Library  
project

令和5年2月

建設予定地 西蒲原郡弥彦村大字矢作402番地 弥彦村役場 敷地内  
 敷地面積 14.069.48㎡ の一部  
 用途地域 都市計画区域内 区域区分非設定  
 建ぺい率 70% 容積率 200% 防火地域 指定なし

構造・規模 改修部分(本館)  
 RC造り2階建て(うち2階部分) 588.26㎡  
 新築部分(新館)  
 RC造り2階建て 384.49㎡

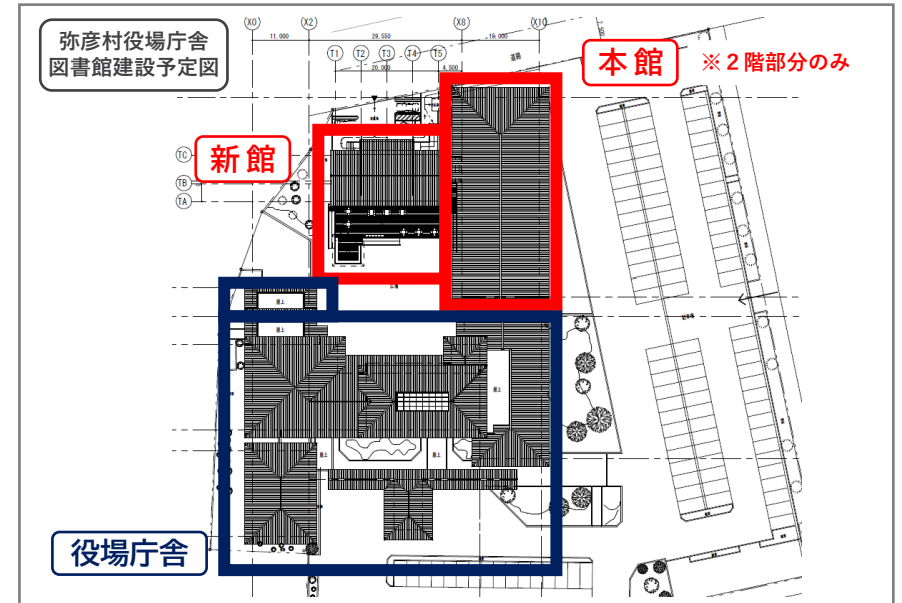
計 972.75㎡



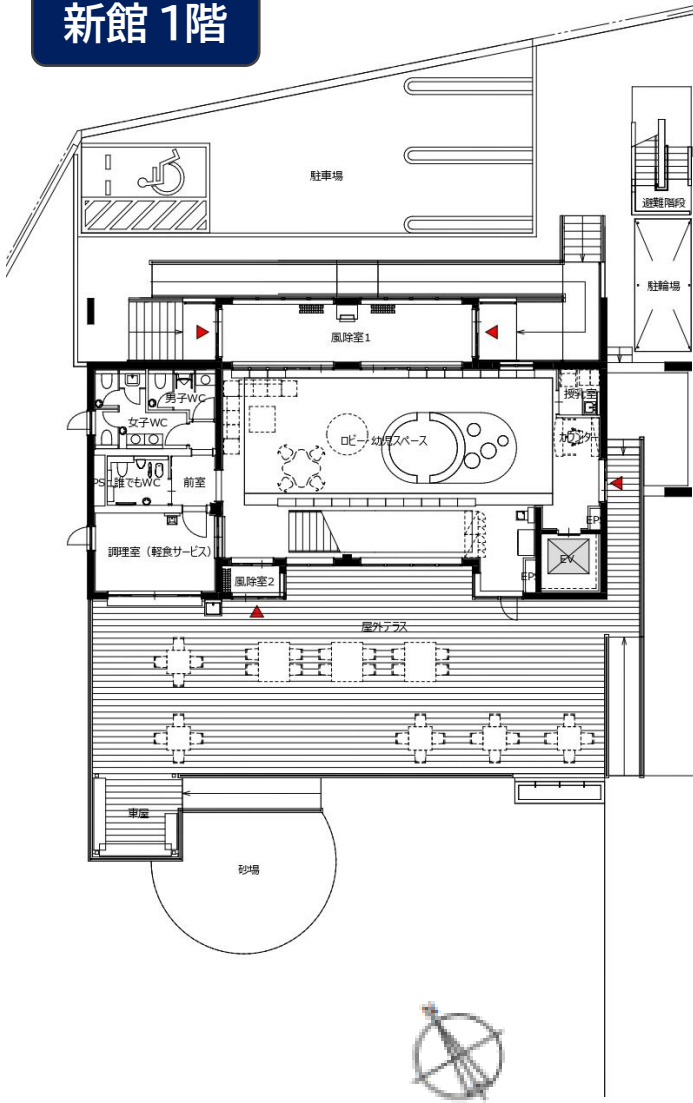
弥彦村役場庁舎



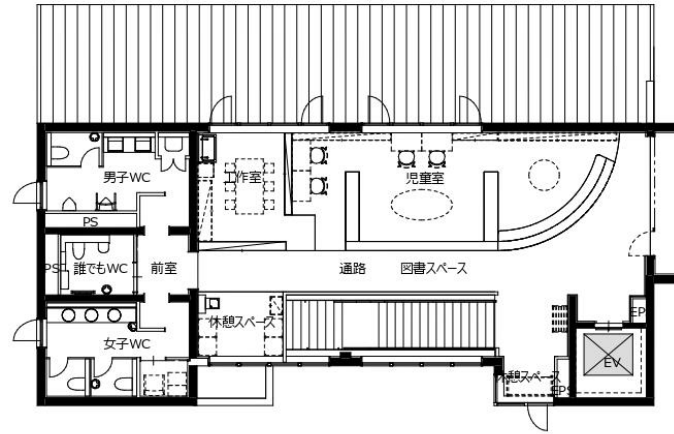
弥彦村役場 中庭



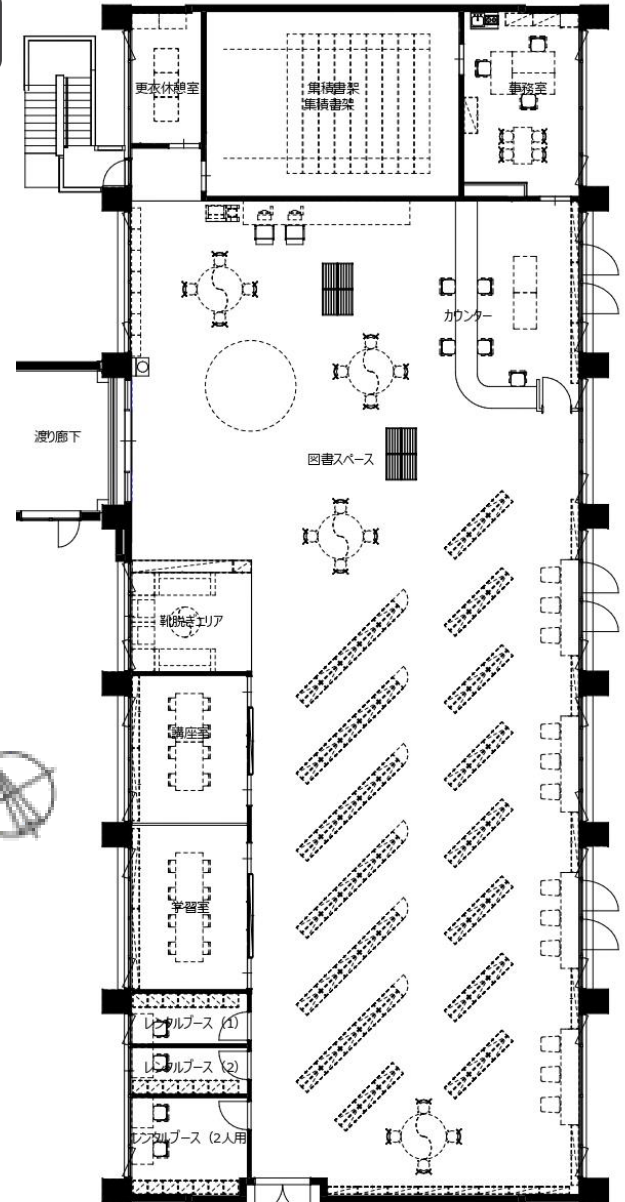
新館 1階



新館 2階



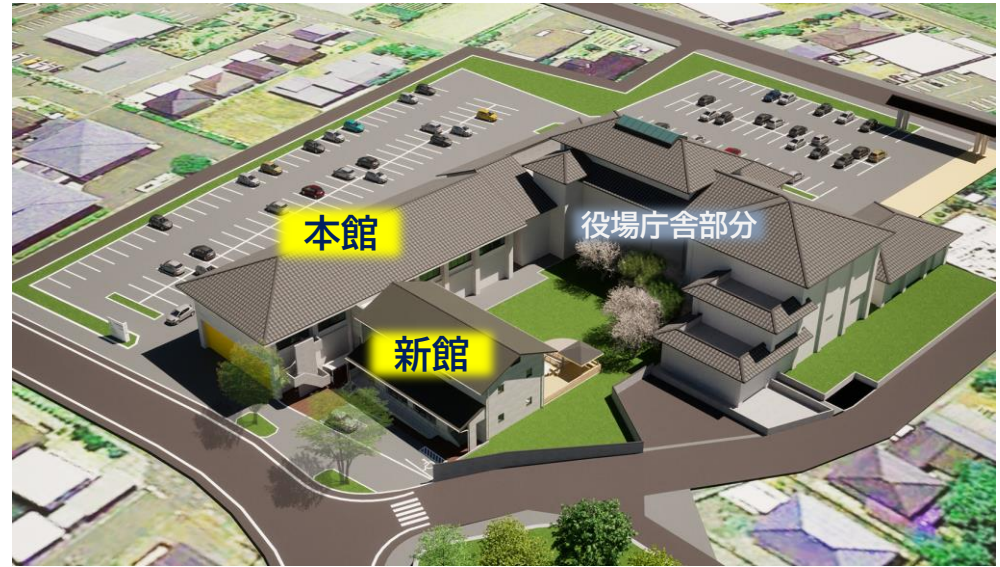
本館







北側方向から



北側方向から

南側中庭方向から

# 弥彦村図書館建設計画 実施状況及び今後の計画

## 令和2年

1月 図書館建設計画 準備開始

## 令和3年

6月 基本設計・実施設計着手  
(堤・波多野設計共同体)

6月 図書館長 公募

8月 図書館長 決定

10月 コンセプト会議（検討委員会）開催

11月 サポート会議委員 公募  
サポート会議（運営・施設）開始

12月 サポート会議（施設）にて施設面の検討

## 令和4年

1月 図書館長 総務部総務課に配属  
設計打ち合わせ開始

3月 令和4年度予算 図書館建設費  
サポート会議 運営面の検討

5月 図書館建設費 資材高騰による補正  
設計会社 設計図書提出

6月 入札 工事業者 株式会社田中組決定  
備品、家具類等の選定

7月 工事打合せ開始 現場事務所開設

8月 工事着工

9月 安全祈願祭  
備品・家具入札 株式会社山下家具店  
図書館愛称「らいわ弥彦」に決定  
シンボルマーク募集

10月 図書館オーダーメイド家具プロポーザル  
Out Mount furniture（代表 外山雅人）決定

11月 図書館職員募集（正職員、パートタイム）  
ブックディレクター 山口博之氏と契約し  
選書業務委託

12月 シンボルマーク決定  
セレクトブックワーキンググループ（選書）  
開始、

## 令和5年

1月 ワークショップ 計打ち合わせ開始、  
降雪・低温のため工事中断

2月 正職員採用（1名）  
カフェ事業者募集予定

3月 公民館図書室閉館（2月末）  
図書室から図書館への準備移行期間  
現場見学ツアー（3月25日予定）

4月 職員採用 工事完了引渡（28日予定）

5月 備品・書籍等搬入開始  
オープン準備作業

6月 図書館オープン予定（6月下旬頃）

### 【検討委員会について】

図書館計画の施設や運営面等において村民の代表等で構成する検討委員会を設置し、意見を反映する。

・やひこ図書館コンセプト会議

令和3年10月～令和4年9月 計6回

・やひこ図書館サポート会議（施設・運営）

令和3年11月～令和4年8月 計12回

・やひこ図書館愛称募集選考会議

令和4年9月 1回

・やひこ図書館シンボルマーク選考会議

令和4年12月 1回

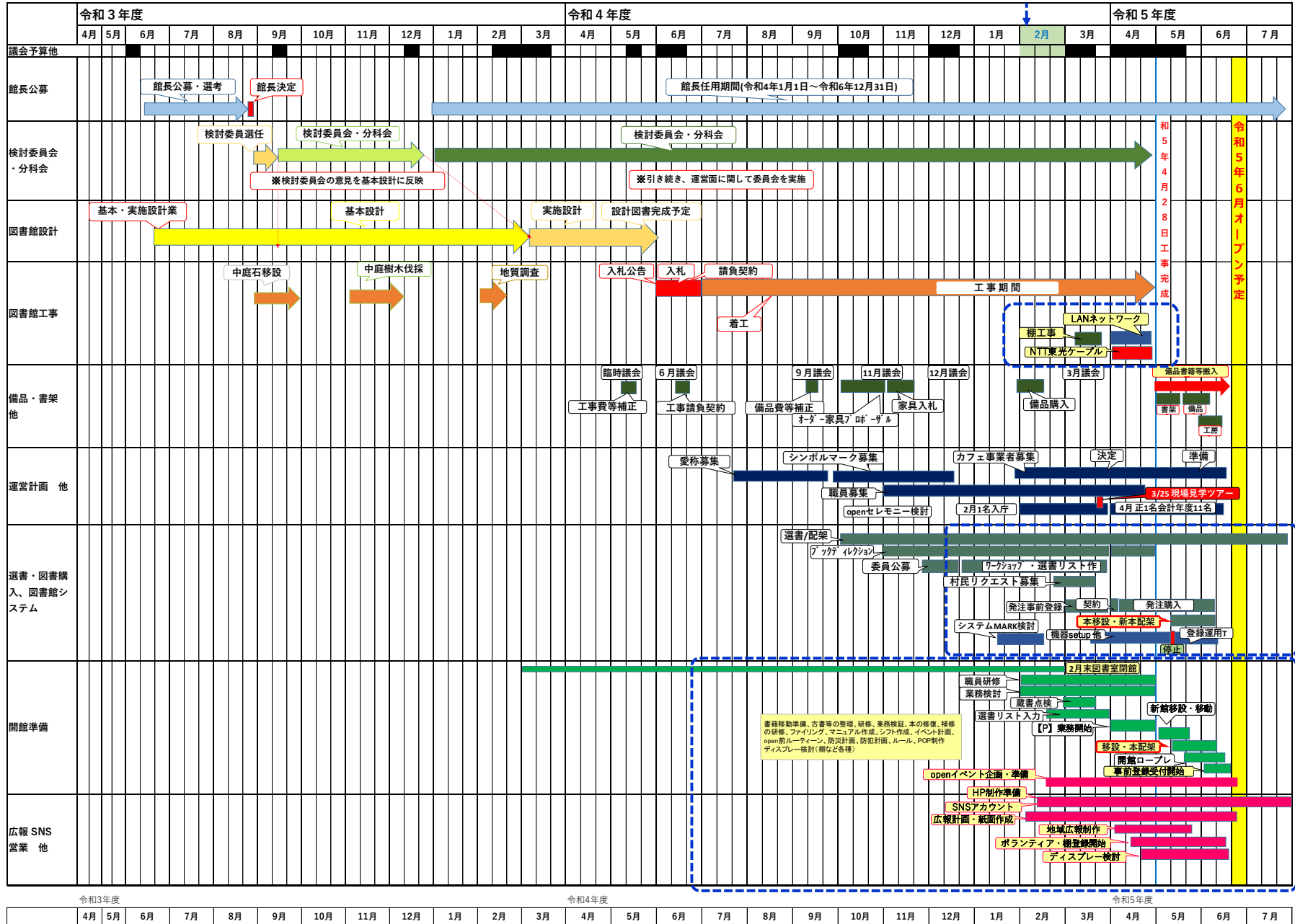
・やひこ図書館セレクトブックワーキング  
グループ

令和4年12月～令和5年1月 計2回

計 22回 開催



検討委員会（サポート会議）の様子



スタート  
地点

# 読書が健康長寿に関連 ⇒ 図書館が急務

どんな図書館か？

- ・ 子ども、高齢者のための施設ではない ⇔ 教育・福祉分野等
- ・ 教育施設・生涯教育だけではない ⇔ 図書館法に則らない図書館
- ・ 今後の人口動向や財政等リソースを判断

図書館  
つくります！

コンセプト

健康長寿

世代間交流

非認知能力

館長公募

弥彦村に合う図書館  
⇒ 地域課題解決型

役場庁舎や  
中庭等を活用

村民と協議  
検討委員会

村民のための集い学ぶ交流拠点・「独自」の図書館

庁舎活用 独自空間

- ウッドデッキ
- 中庭
- 東屋
- 砂場
- 工作室
- レンタルブース
- 天然木家具

にぎわい空間 交流快適空間

- お話OK
- 飲物OK
- BGM
- イベント
- 工作室
- 学習室
- 講座室
- スケルトン棚

らいわ弥彦  
独自の視点  
で取り組み



## 「弥彦村立図書館の目指すもの」

弥彦村は「非認知能力を伸ばす教育による教育立村」「健康長寿」「世代を超えてつながる村」を3大課題としています。

「非認知能力」は聞き慣れない言葉ですが、「目標や意欲、興味・関心をもち、粘り強く、仲間と協力して取り組む力」を指し、学力とは異なる「生きる力」です。子ども達が非認知能力を育むには、堅苦しくなく、さまざまな本を読み、友達と自由に動き回れる遊びの場が大切です。

「健康長寿」お年寄りが元気に明るく暮らす村。その元気の源は好奇心です。何才になっても、新しいことに挑戦し、ワクワクしたい。そのためには「運動より、食事より、読書習慣」が大切です。

孫と共通の話題をもつための新刊書、見るだけで楽しい画集や写真集、じっくり読みたい古典など、さまざまな読書機会を用意します。育児不安を抱えるお母さんの悩みに、おばあさんが付き合う。お年寄りに高校生が、スマホやパソコンの操作を教える。新しい農業のあり方を世代を超えて考える。ちがう高校へ通う中学時代の仲間が偶然出会い旧交を温める。

図書館は、「世代を超えたつながりが生まれる場」でありたいと思います。



## 「弥彦村立図書館の建物と中庭」

図書館は、村役場庁舎車庫の2階を改修して、案内カウンター・閲覧室・書架・パソコン室などを作ります。さらに、車庫の西側北寄りにエントランス棟を設け、ロビー・階段・エレベーター・トイレなどを設けます。その南には、広々としたウッドデッキを設け、芝生の中庭へとつなげます。

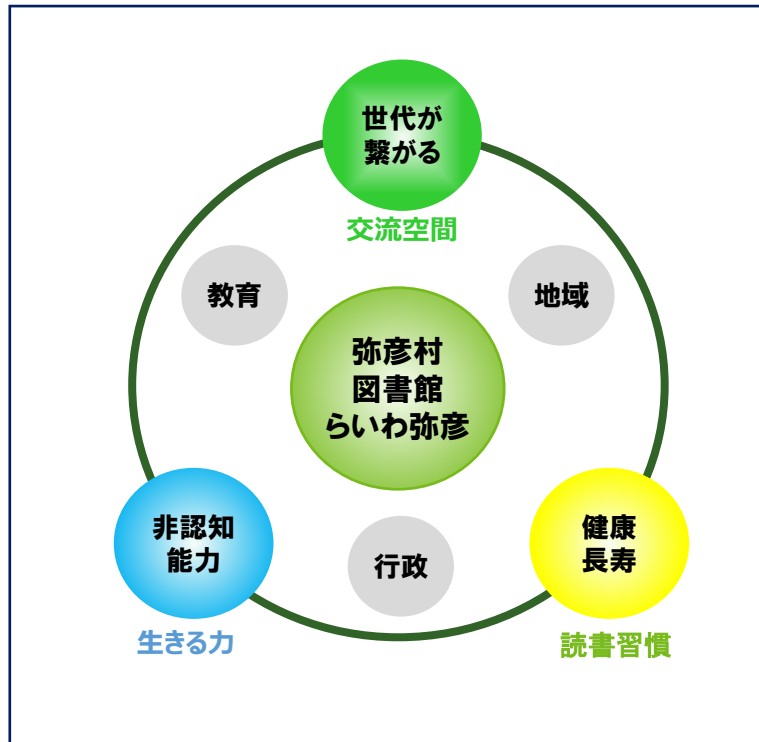
小さな子どもとパパやママは、靴を脱いで楽な姿勢で絵本を読み聞かせることができます。それに疲れたら、ウッドデッキに出て、塩むすびのランチ。中庭を走り回る子どもを見守る午後の時間は最高です。

中学生・高校生に自習室は必要でしょう。家に帰ると眠くなってしまいますから。仕事帰りに、新聞や雑誌、新刊書をめくってみたいと思ったら立ち寄ってください。気楽に話していただいて結構です。休日に、一日ウッドデッキで読書三昧もいいと思います。図書館をどう使うかは、皆さんが決めることです。

## 「弥彦村立図書館長への期待」

「レトロな駅舎の本が並んでいる。そうか、弥彦駅は今では珍しくなってしまった和風の建物だもの。興味を持った人が話しかけてくれるのを待っているのかな」そんな来訪者との出会いを大切にする、ユニークな集書活動ができる館長がいたら、楽しい図書館になります。

新しい図書館の理念を作り、自然体で実現する。そんな図書館長を期待します。子育て中のお母さん、昔の卒業生に会いたい元先生、村の歴史に興味があるお父さん、図書館長にふさわしい方は様々です。村立図書館という名前が堅苦しいと思ったら、愛称を付けていただいて結構です。館長がおおげさなら、これも愛称にしましょう。図書館司書の資格は必要ありません。必要なのは、魅力的な図書館を作りたいという志です。



### 3つのコンセプト (図書館によって目指す理想像)

非認知能力を伸ばす教育による教育立村

世代間を超えてつながる村

読書で健康長寿

役場庁舎

中庭

ウッドデッキ

村民が集い学ぶ 『新しい地域交流拠点』  
となる図書館を目指します



**運営の考え方  
(運営方針)**

- ① 読書や学習、遊びに寄り添い支える図書館
- ② 笑顔とおもてなしの心地よい図書
- ③ 弥彦村の資源とヒトをつなぐ図書館



## 弥彦村図書館の目標と取り組み

「非認知能力を伸ばす教育による教育立村」「健康長寿」「世代を越えてつながる村」の実現に向けて、図書館がどのように実践するのか取り組みについてご提案します。

### (1) エ夫して遊ぶ子を応援します（非認知能力を伸ばす!教育立村）

「非認知能力」とは「目標や意欲、興味・関心をもち、粘り強く、仲間と協力して取り組む力」を指し、学力とは異なる「生きる力」です。

- ・ 子どもの「なぜ?」「どうして?」「してみたい!」科学やプログラミング、自然、芸術など、興味の入り口となる児童書や専門書など、トレンドと人気や長く愛される本を揃えます。
- ・ すぐに本の世界に集中できるように、子ども目線に沿ったレイアウトを工夫します。
- ・ ピタゴラススイッチ (NHK教育テレビ) のような、世界観や話題性のあるテーマ等を中庭や館内を活用しイベント等を定期的・継続的に行います。



ピタゴラススイッチ 関連アプリ  
小学館Webサイトより引用

### 【館長プラン】

#### ★工作室(ラボ)で造る!

工作室で「子ども&大人の教室」で村の匠の皆さんから手伝ってもらいモノづくりを学びます。

#### ★叶えるプロジェクトします!

「叶えるプロジェクト」図書館での学びや遊びは自由!ルールは「全てを尊重する」、プロジェクトの立ち上げ、テーマの選定、アドバイザー、ボランティアと共に半年程度取組、最後は発表、様子をYouTubeライブで公開するなどして、世界の入り口に立ちます!

## 弥彦村図書館の目標と取り組み

### (2) いつまでも学び続ける人を応援します (健康長寿)

お年寄りが元気に明るく暮らす村。その元気の源は好奇心です。「何オになっても新しいことに挑戦し、ワクワクしたい」読書習慣と興味や関心を高め、生きがいにつながります。

- ・ 古くから伝わる絶品の郷土料理、汗水流して作るお米、お花や木の名前、祭りで笛・太鼓!もっと上手になりたい、また思い出してやってみたい、孫に教えられたらいいだろうな。ライフワークにしていた大河ドラマの世界を更に深めたい。やりたいことを更に充実させ、またそっとふたを開けてもらいながら趣味や歴史、実用書、農業の本を充実させます。ロビーやスケルトン棚等を活用し、作品発表の場を常設します。



Amazonサイト等より引用

### 【館長プラン】

#### ★移動イベント企画

やひこの観光イベントや施設に本を持って伺い出張朗読イベントやお話会などを行います!  
(桜井の里や各公民館等、各イベントなど)

#### ★自分史&自分の本づくり

あなたの歴史を表にしたり、本にしたり!  
図書館の講座室で、その時期の資料を集めたり、写真を持ち寄ってつくりませんか!

### (3) 孫とじじばばは大人のつきあいをしようぜ (世代を超えてつながる村)

孫と共通の話題をもつための新刊書、見るだけで楽しい画集や写真集などさまざまな読書機会を用意します。

- ・ 先人の知恵が満載の、生活の知恵袋のような実用書には、現代にアップデートした内容が沢山あります。一緒に学んだり体験の場で、世代間交流を深めます。
- ・ 中学生や高校生のお孫さんやボランティアさんから、図書館でスマホ教室やPC教室、趣味の畑の作物もすぐにSNSにアップしPR!

若年層へは栽培のコツを伝授、それぞれ得意をシェアし、文化・慣習の伝承による交流を進めていきます。

### (4) 親になって気づくじじばばの知恵が親子を育む (世代を超えてつながる村)

育児に不安を抱えるお父さんやお母さんの悩みは、経験豊かなおばあさんが手を差し伸べられるような、寄り添う空間と情報の場を提供します。



Amazonサイト等より引用



#### 【館長プラン】

#### ★パソコン&ネットワーク体験

年配者や使い方に不安のある方、自宅に機器が無い方への体験を行います。国会図書館のデジタルライブラリーに接続し、コンテンツを見たりできるようにします。





(5) 趣味と学びをとことん応援 世界を広げよう (世代を超えてつながる村)

古来の習い事系や、収集、研究、芸術や音楽、スポーツなど、多種多様な趣味が世界を広げ、日々の生活に潤いを与えます。そのアクティブな学びと好奇心を応援し、希望に沿った趣味の本や雑誌を揃えます。

- ・ 各世代の趣味や学ぶ意欲を図書館はしっかり応援しリファレンスを充実させます。
- ・ 育児休暇中こそ、復帰後のスキルアップを図るためFPの資格取得、趣味の仏像巡りで歴史を振り返りたい撮り鉄の画像を動画にしてYouTubeにあげたい、、休んでいたお花のお稽古、再開前に勉強したい・・・PC教室も企画、とことん世界を広げましょう。



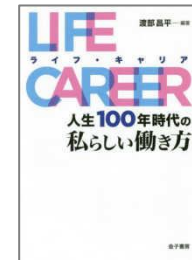
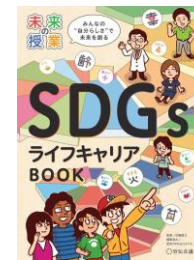
【館長プラン】

★村民の学習を応援

資格取得、語学、自己啓発、人生の目標探し等講座室を使って、定期的な学習会や「市民大学」を実施します。学習の成果もオープンにします。

(6) 未来をみつめて希望にする (全般)

人生=キャリアを考える、その重要性はますます高まっています。3年先、10年先のキャリア(人生設計)をみつめ、描くことは、生きる喜びや希望にもつながるでしょう。ライフキャリアプランを描いたり、自身の人生を振り返ったり見つめなおし、今後の人生に活かす、そんな機会を提供します。

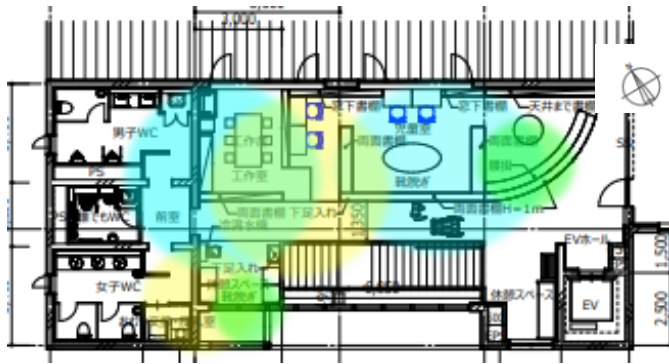


図書館 諸室		委員の意見や要望	補足事項
全 体	共 通	高齢者休憩スペース、くつろげる空間、バリアフリー（床をフラット）、南側の採光、照明器具の検討、換気や空調の配慮、車いすの通路幅の確保、引き戸希望、Wi-Fi 設置（タブレット利用可能）、避難経路の確保、役場からの動線の検討、2 階渡り廊下の使用を希望、静かな部屋の設置、中庭側の出入口数の検討、冷温水器、ロールスクリーン、傘立て	全世代が自然に交流できる空間を創出
	外 観 ・ 構 造	役場との外観を変える、格子状の天井、新館屋根の形状による冬季の降雪時の影響	木調をベース
	イ メ ー ジ	弥彦村独自、居心地の良さ、木質調の外観、遊びに行ける気軽さ、図書館基本機能の充実、持続的な運営	
	そ の 他	図書館への交通アクセス整備、駐車場・駐輪場の確保、入口の衛生設備、駐輪場の雪雨対策（屋根の強化）、災害・防災への対応、キッチンカー、移動図書館の検討	
新 館 1 階	全 体	靴を脱げる幼児スペース、1 階に親子スペース、1 階に職員カウンターの設置、ソファコーナー 棚の本の紫外線対策	親子スペース、ソファ、ウッドデッキと 0 歳から 100 歳まで交流ができる空間
	エントランス	メッセージ掲示板コーナー、みこびよん（ぬいぐるみ）、大型スクリーンで館内を投影、シンボルツリーの設置	
	カフェコーナー	カフェを設置、料理可能なスペースを希望、	
	ウッドデッキ	風除けをガラス張りにして暖房可、冬も利用可能、腐食防止対策、テントやテーブル・椅子の用意 会話ができるスペース	
新 館 2 階	全 体	靴脱ぎスペースで学習する、寝転がって本を読めるスペース、読み聞かせができる 靴を脱げる休憩スペース	生きる力、好奇心を育てる空間
	工 作 室	工作室の利用を検討、果箱作成教室など村民から講師に 工具置場の施錠を管理する	
本 館	書 架 周 辺	カウンター前に書棚、閲覧コーナーを設置、スクリーン設置、多目的利用、書棚の配置や家具のレイアウトを検討、家具を明るい色、集積書架とカウンターを隣接、書棚脇に机を設置、手洗い場を設置、本館内を仕切らずオープンに、新しい雰囲気であってほしい、死角位置に防犯カメラの導入	木調が基本、棚の配置を工夫、蔵書は 5 万冊程度、魅力ある蔵書
	カ ウ ン タ ー	カウンターから見通せる配置、自動貸出機の設置、カウンターを直線にする	
	閲 覧 コ ー ナ ー	本館東側の閲覧機の数を検討書、架の中央付近に閲覧コーナー 靴を脱いで読めるスペース	
	学 習 室	学習室を設置したい、多目的使用を検討	
	レ ン タ ル ブ ー ス	個室タイプの部屋を設置希望、棚を貸し出す、レンタルブースの運営、起業・キャリア支援活用拠点	AV 視聴、相談室など併用
	事 務 室	集積書庫と隣接してほしい	
共 用 施 設	授 乳 室	授乳室を設置してほしい、トイレと離してほしい	
	ト イ レ	各世代、子育て世代、障がい者など、多様性を配慮したい	
	中 庭	くつろぎと交流の空間、水浴び可能な池、噴水、水場、みこびよん型芝生、シンボルのモニュメント、おにぎりを食べながら読書 ガラス屋根、風の強さ考慮、砂場、冬の雪遊び、草刈り維持管理を考慮、中庭の花壇や畑の整備、果箱を作って木に取り付ける	中庭は自然芝
運 営 面	蔵 書	蔵書数を増やす、寄贈を活用、コミック（マンガ）、雑誌、情報誌、新しい本	蔵書のクラウドファンディング等の検討
	事 業 イ ベ ン ト	年間計画の策定、図書館ネーミング募集、開館時間 9 時～20 時、季節の展示スペース、ボランティア（弥彦絵本の会等）との連携、周辺図書館関係者・関係機関との連携、職員数の検討、接客研修、現図書室職員のヒアリング、親子読書会、講演会、図書館だより、手作り絵本作成、郷土史研究勉強会、村イベントとのコラボ、子どもの意見を取り入れる	検討委員会で今後検討

弥彦村役場の中庭・ウッドデッキを活かし、村民が集い学ぶ『新しい地域交流拠点』となる図書館を目指します。

新館 2階

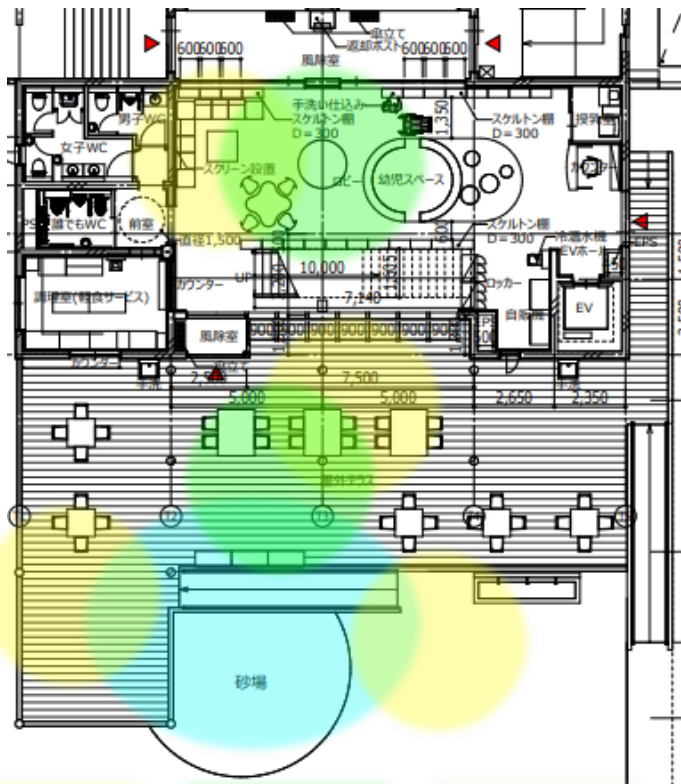
新館2階はキッズ~小学生のスペースです。読書や学習の他、工作室で木工等の体験ができます。靴を脱いで寝転んで自由に本を読むことができ、休憩スペースも靴を脱いでゆったり過ごせます。



全館Wi-Fi使用可  
情報交換が可能です。

新館 1階

新館1階は0歳から100歳スペースです。幼児スペースやソファ、ウッドデッキ、中庭等で過ごせます。本や趣味の作品等を棚で展示します。また職員を配置し、見守りや本の貸出も1階で可能です。



非認知能力を  
伸ばす

健康長寿

世代を超えて  
繋がる村

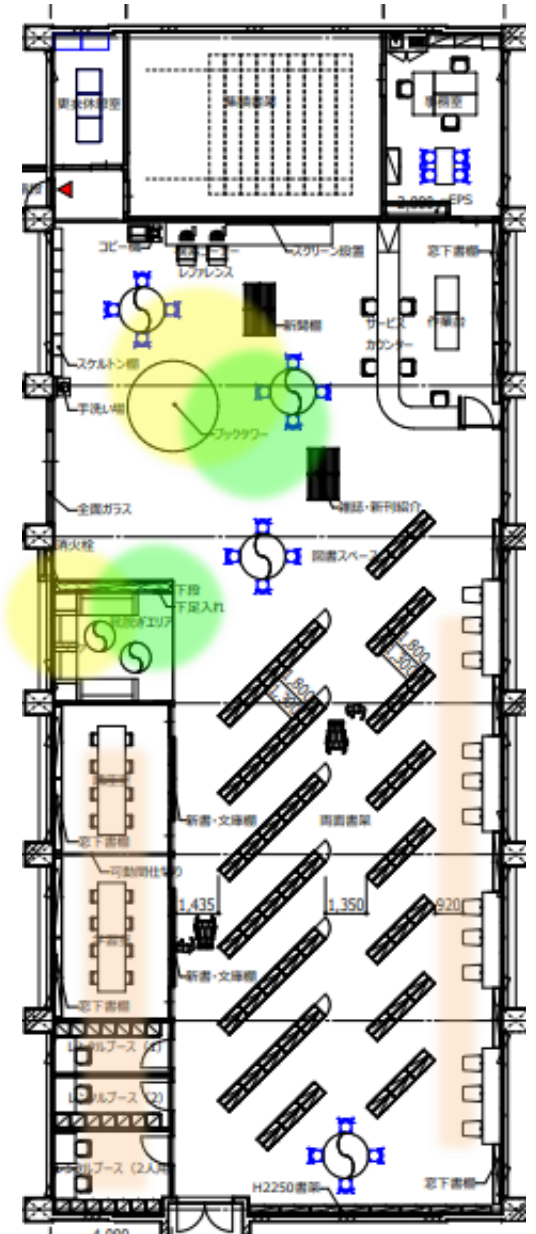
学習・閲覧

本館

本館は図書・学習スペースです。一般書籍、雑誌や新聞もここで読めます。閲覧席はテーブルやカウンターを用意し、勉強や仕事での利用も可能です。

カウンタースペースは検索PCを設置。またスクリーンも設置しアーカイブ視聴や交流企画なども検討しています。普段は新聞雑誌を楽しむスペースです。

学習室スペースを2室用意。読書会や地域の活動での利用ができるようにします。レンタルルームは、鍵付きの棚を貸し出し、仕事やオンラインミーティング、AV視聴や相談室など多目的に利用できます。

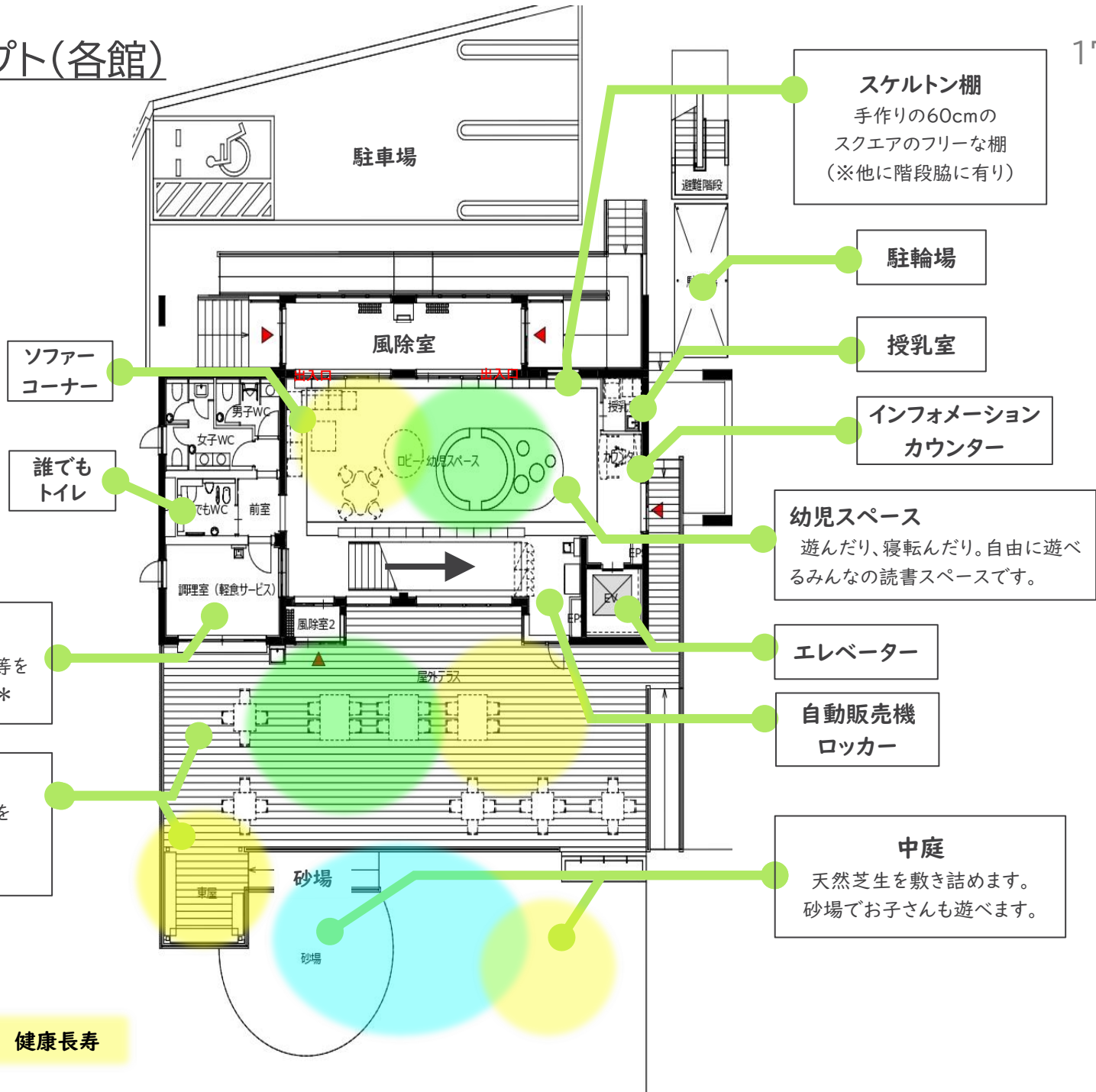




## 新館 1階

0歳から100歳の  
交流スペース

新館は図書館の玄関口のある棟です。  
入口からサッシュとスケルトン棚を通して  
中庭とウッドデッキの風景が広がります。  
本を読んだり、おしゃべりしたり、誰もが  
気軽にくつろげる自由空間です。  
1階のカウンターにはスタッフがいて、  
本の貸出も可能です。



非認知能力を  
伸ばす

世代を超えて  
繋がる村

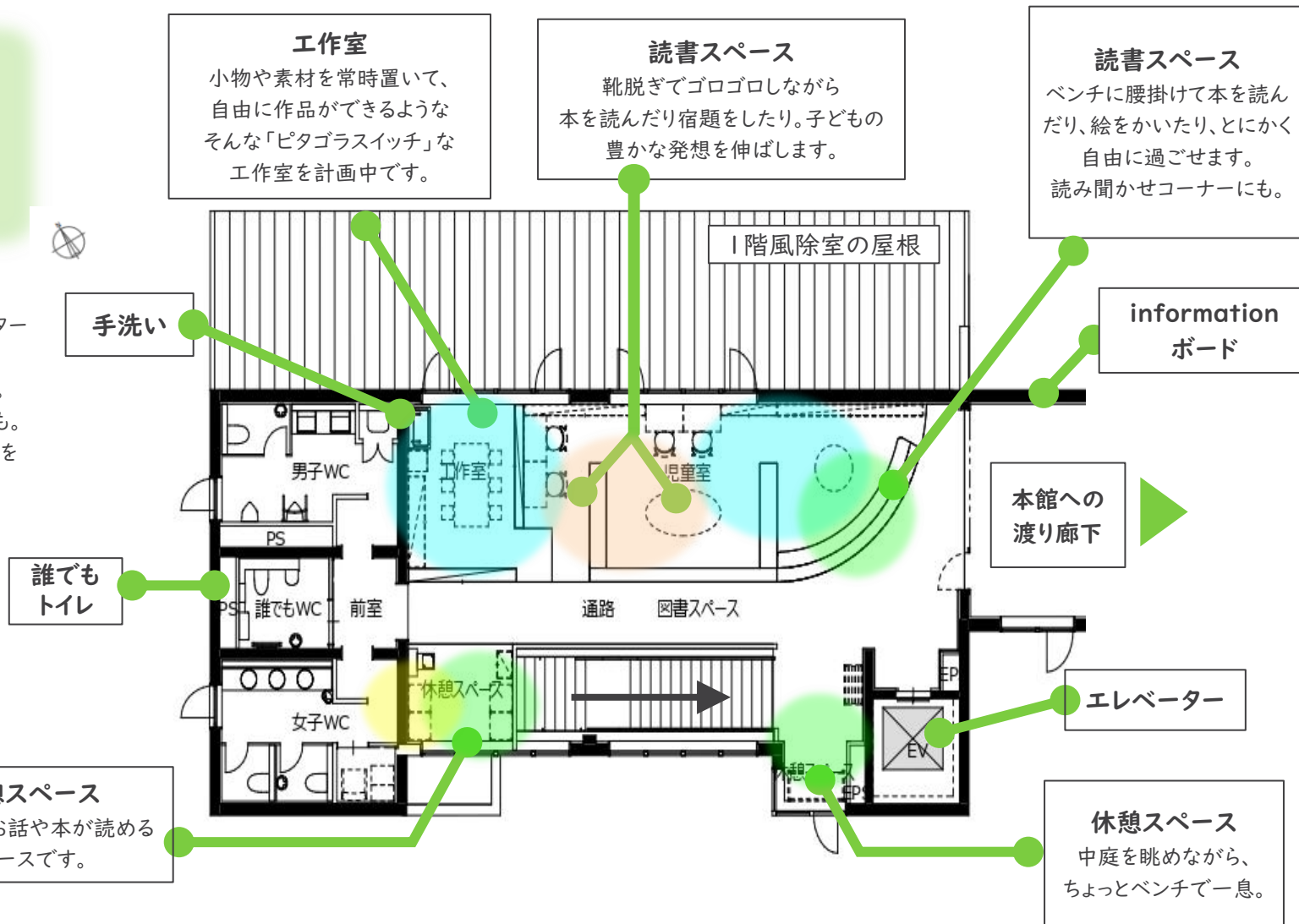
健康長寿

## 新館 2階

### キッズスペース

新館1階から階段またはエレベーターあがると、キッズスペースです。

靴を脱いで本を自由に楽しめます。  
右のカーブの部屋では読み聞かせも。  
工作室では、木工、手芸、絵画などを  
楽しめる空間を用意しました。



非認知能力を  
伸ばす

世代を超えて  
繋がる村

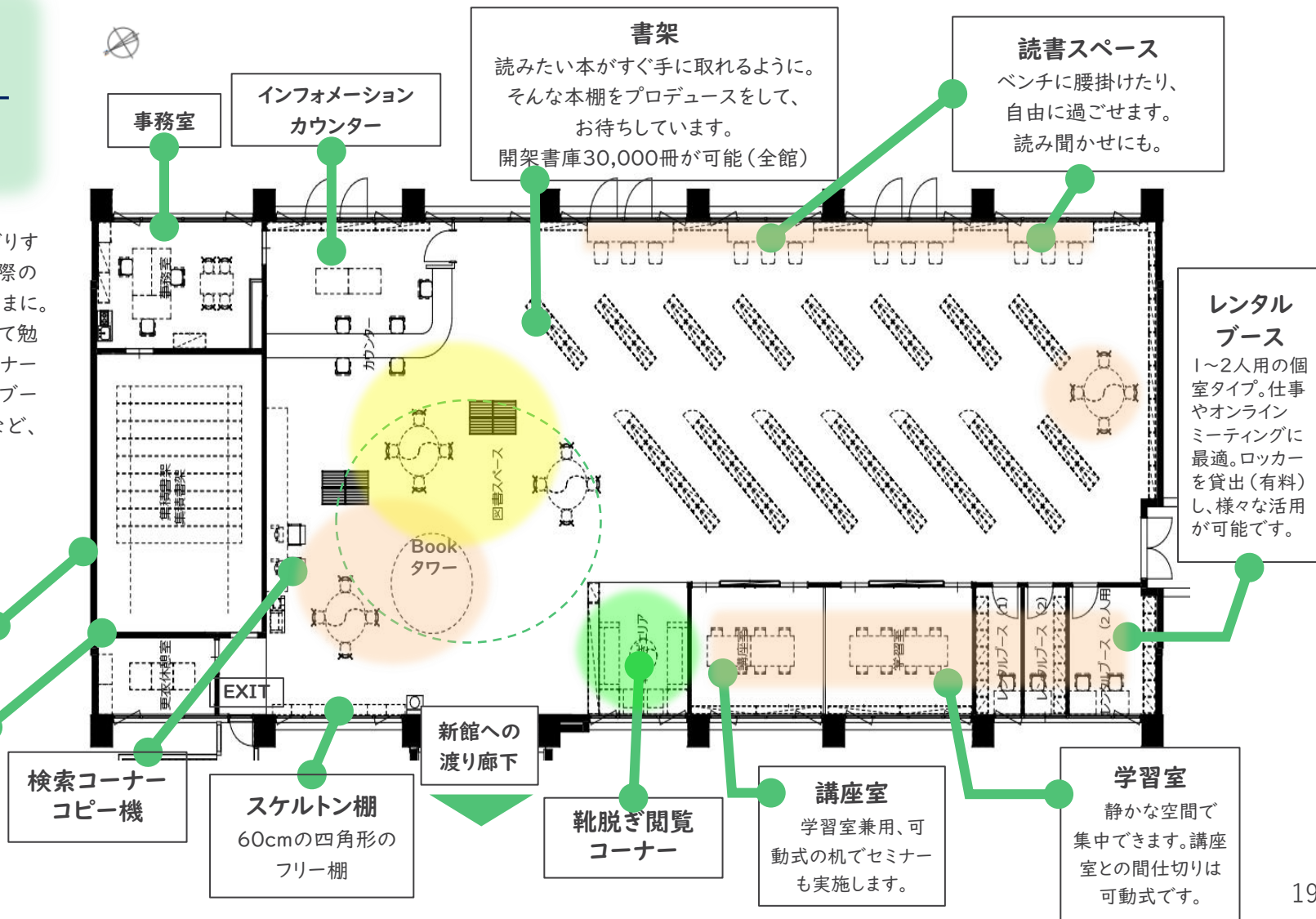
健康長寿

学習・閲覧

## 本館(2階)

### 図書スペース

本をじっくりと楽しんだり学んだりするスペースです。書棚の本を窓際の閲覧コーナーやテーブルで思うままに。学習室と講座室は、更に集中して勉強をしたい方向けです。また、セミナーやワークショップなども。レンタルブースではオンラインミーティングなど、様々な活用が可能な空間です。



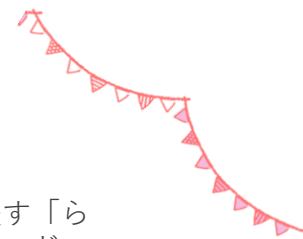
非認知能力を伸ばす

世代を超えて繋がる村

健康長寿

学習・閲覧





## ① 弥彦村図書館の愛称決定

# 「らいわ弥彦」

### 〔応募作品について〕

ライブラリ（図書館）・ライブ（生きる）・来訪者を表す「らい」と、世代を超えてつながるということと、中庭やウッドデッキで地域の人が集まるという意味で輪、和の「わ」。「らいわ」を何度も繰り返して言うと「笑い」になります！

応募数：370点

採用者：岩田 徹さん（48歳） 東京都在住 会社役員

## ② 弥彦村図書館のシンボルマーク決定



### 〔応募作品について〕

感動、面白い、驚き、納得、本を読んで心が動かされた時の「わぁ！」という表情をら・い・わの文字を使って表現しています。“なんだか本を読むのって楽しそう！”“一体どんな本を読んでいるんだろう？”そんなワクワクを感じて頂き、本を読むことへの関心が高まるようなロゴマークを目指しました。幅広い年代の方に受け入れてもらえたらと思い、親しみやすいキャラクターのデザインになっています。「ら」と「い」で出来た顔は様々な表情展開も可能です。

応募数：71点

採用者：志田 美沙都さん（22歳） 新潟市北区在住 会社員

村民全てが快適に利用できるため館内運営の方針について内容や詳細を各項目別に示しました。

①全体運営について(1)

全体運営	方針や内容	詳細
開館時間	開館時間：9時30分～20時 休館：毎週1日、第4金曜	休館日は近隣施設との重複を避け <b>火曜日</b> を設定。閉館時間は20時（学習室利用を想定）
職員	正職員 館長1名、職員2名（うち司書1） 会計年度任用職員11名（うち障害者1名）	20時閉館のため2～3交代制とした。館内レイアウトのカウンター数（本館受付カウンター、新館1階カウンター）関係から人員数を想定。
	採用時期：令和5年2月、4月	採用募集開始11月（開館準備、館内ルール作成、研修、選書、移転準備計画作成等）
貸出、機器操作、窓口対応	機器：1階C1台、本館2台 要員：1階C1名、本館1～2名は常時	会員登録、貸出返却対応、問合せ対応、複写（コピー）対応、利用者案内対応
館内巡回、整頓	書棚整備、各室内整備、利用者安全確認等	利用者見守りや必要に応じて声掛け、棚やテーブル、椅子の整頓等、定期的に巡回。
1階カウンター業務	1階管理、貸出・登録業務・整備業務中心	担当エリアは新館1階、テラス、中庭。利用者の見守りやキッズコーナーの整頓、衛生管理、中庭やウッドデッキ等の管理、貸出業務 ※開館時は要員増加し登録業務等も対応する。
2階カウンター業務	メインカウンター（貸出返却業務、レファレンス、貸室・貸棚対応他業務全般）	担当エリアは新館2階、本館、他貸室。工作室等の安全管理対応も含む。
図書業務関係	書籍や資料の閲覧、貸出・返却業務全般	資料の配架やレイアウト等、書籍の貸出・返却業務。閲覧は自由。貸出・返却等は一部の貴重資料を除き可能。1回5冊まで、2週間までとする。督促業務、
	図書館カード（新規利用者・更新）登録	新規利用者登録、カードは2種類利用できる（らいわカードと図書室のミコぴょんカード）。
	選書全般（寄贈）	コンセプトに沿った独自のセグメントで書籍を分類し配架する。閲覧しやすい動線や本のコーナーを創造する。開館時は、選書や配架の専門家のブックディレクター、セレクトブックWG（選書委員）と協働し選書業務にあたり、配架については別途計画する。
	書棚管理、寄贈受付、除籍、補修	書籍や資料の保全のための作業。本は村の財産、大切に活用する。
	OPAC、システム登録、利用統計等	WebOPAC（web上の検索システムや利用者マイページの運用）、利用者分析等。貸出・返却登録は職員全員が操作可能な状態。

②イベントや企画について

実施計画を立て、事業を進めます。検討委員会での案やコンセプトに沿ったものの中から、施設を有効活用して、村民が集い学ぶ交流図書館を目指します。また、時流にあったものやデジタル的な要素、図書館の資料を活用できるよう、利用者と共に考えながら実践していきます。

全体運営	内容	案の経緯や補足事項
企画	本を中心としたイベントを企画 (読み聞かせ、朗読、他) その他、公募企画など。	担当者により年間計画を立てて、輪番制とし交代で運営。 読み聞かせ月 1 回、朗読等月 1 回程度 イベントへの参加と出店
講座	公民館や他の関係施設との連携等もふまえ計画 図書館独自講座の企画立案	年間計画等で内容を検討し実施 工作室での講座、遊び用具の制作等。 講座室の活用。既存の図書館にとられない講座の選定
キャリア支援 ビジネス支援	村民へのライフキャリア支援のための講座やキャリアコ ンサルタントによる実際のワークの実践 ビジネスコーナーを設置	講座室やレンタルブースを活用して実施。有資格者を一部ボランティアでガイダンスや面 談等を実施。起業支援を実施する。
産学官民連携	村民と民間企業、大学との連携による長期、短期 企画の開催	村内外企業の連携推進、村民の学習機会、村内回帰人材の育成など、村内人材の 活用や学びの場を創出する。
その他イベント	館内、中庭やテラスを活用したイベント等	アトリエやプチコンサート、各芸術部門の発表会などを含む。
アイデア持込	村民がアイデアを持ち寄り実施する。	図書館で可能な限り支援する。委員会の立ち上げも視野。

③各スペースの運用について

図書館に設けた各スペースを柔軟にかつ効率的に活用できるように運用します。利用システムを自動化し決済方法を電子マネーが利用できるよう検討を進めたい。

全体運営	内容	案の経緯や補足事項
カフェスペース	事業者をプロポーザルで募集	飲料や軽食サービス等の事業者を想定。物販も可能であれば尚可。来場数見込みの想定が難しいことから賃料を押さえ入居条件を検討し、募集を行う。
工作室	利用の規定、安全管理、鍵の運用など。細かい点について配慮し徹底。	利用規定を策定する。工作素材を随時寄付により募集し保管。自由に利用できるようルールを作る。また、部屋の一括貸出やイベント利用の場合の料金設定を検討する。
学習室・講座室	貸出可能。但し1部屋は学習室として確保 利用状況を見ながら柔軟に対応	利用規定を策定。団体利用は一部有料にするが、村内の非営利団体は減免措置にて無料で利用できるよう検討（予定）。商用利用は有償。
スケルトン棚	スケルトン棚の一部を利用者に貸出	棚の貸出。（規定を設ける）原則有料とし、30cm正方形の棚は1ヶ月300円、60cm正方形棚は600円とする。
レンタルブース	貸出、予約制（web上での手続き）	利用規定を策定する。個人利用、SOHO利用など、多目的利用が可能。棚の貸出を検討。
Wi-Fi設備	全館Wi-Fi網の設置 料金は無料。接続可能時間は検討	館内全館ともWi-Fi利用可能。ログを取得可能なシステム（フリースポットWi-Fi）のサービス導入については検討中。



①全体運営について（2）

全体運営	方針や内容	詳細
バリアフリーサービス アクセシビリティ	高齢者や障がい者の皆様にも安心して利用できるサービスの提供	全ての村民が快適に利用できるような資料や情報の提供、対応を心掛ける。計画策定、職員研修、情報共有
外部連携	県立図書館、周辺図書館との相互貸借等	協定締結自治体との連携や、産学民等、積極的な発信を提案。これまでにない連携を創出する。
広報活動	図書館だより、HP、SNS	図書館だよりの制作（webやペーパー）、SNSは運用ルールを決め全員で運用したい。館内ディスプレイやサイネージのコンテンツ制作なども実施予定
警備	警備、防災、外部環境	全員で情報共有。マニュアル作成（他機関との調整要）定期的な防災訓練等の徹底
館内美化企画	レイアウト、ディスプレイ展示、掲示板等	職員担当制で、全員で検討を原則とする。
ボランティア	ボランティアの自己実現・活動支援、場の提供	募集や説明会の実施、リーダー養成や登録制度の運用、図書館への参画だけではなく、各方面へのボランティア活動を支援、組織化していく。
サークル	図書館登録団体の設立、学習機会等の支援等、場の提供	ボランティア同様サークル連携や活動支援。相互交流の機会を設け、コーディネーター等の養成も行う。意見交換会等の実施。

②監理運営について（2）

全体運営	方針や内容	詳細
環境整備	中庭、テラス、駐車場整備・維持管理	中庭、駐車場整備、周辺道路の環境整備を積極的に実施。除雪は村と連携。
総務・管理業務	全体計画、設備等管理、資料保管等	館長及び役場職員担当者等が中心。資料保管ファイリングは職員間でルールを策定し協力
職員コミュニケーション ツール運用	職員間の情報共有ツール運用	開館時間内、時間外における情報共有を迅速かつ効率的に行うツールは、ルールにより全員で確実に活用することが必要。コミュニケーションツール利用によるデジタル・ペーパーレス推進。
教育研修	職員研修の積極的な実施	図書館運営やサービスに必要な知識、接遇面での研修を実施。継続的に公的民間の研修機会を積極活用し、「自らが成長する図書館」を実践する。
その他	開館準備、オープンイベント等	本の運搬、駐車場等確保について イベントのメインキャラクターの選定など計画、準備